



ご自由に
お取り下さい

**Take
Free**

済生会福岡総合病院 vol.069

もくじ

- 2 この人に聞きたい
- 4 病診連携ネットワーク
- 5 心不全塾について
- 6 先生おしえて vol.69
- 7 da Vinci 特集
- 8 患者満足度調査
- 10 TOPICS
福岡県更生保護大会で表彰
お手製クリスマスカードを患者さんへ
健康講座を開催しました
タオル帽子をご寄贈いただきました
- 12 各科診療担当表



無料低額診療と生活困窮者支援事業を行っています。

●毎月第2水曜日には「健康相談会」も実施しています。

お問い合わせ先:092-771-8151(代表) 医療相談室まで

当院の理念

地域社会の皆さまや先生方に信頼され真の満足をしていただける病院づくり

当院の基本方針

済生の心で医療・福祉に貢献します

救急医療を充実し、高度専門医療を推進します

良質で安全な医療を提供します

地域医療連携を積極的にすすめます

この人に聞きたい

Medical Interview

外科 部長

しげ ち とも こ
茂地 智子 医師

患者さんにとって安心・癒やしとなる
通院環境を目指して



プロフィール

福岡県出身

2005年 九州大学医学部卒業、九州大学病院研修医
九州大学大学院医学専攻博士課程
2007年 京都大学放射線生物研究センター
2009年 国立病院機構 九州がんセンター
2012年 東京慈恵会医科大学附属病院
2013年 川口市立医療センター
2014年 がん研有明病院 乳腺センター
2016年 九州大学大学院 九州連携臨床腫瘍学講座
2017年 九州大学病院 消化器総合外科
2022年 済生会福岡総合病院
2024年

2024年4月から新体制となった乳腺外科。今年4月に着任した乳腺外科・部長の茂地先生にお話を伺いました。

4月に着任して1年近くがたちましたが、当院はいかがですか。

クラーク、医師事務、看護師などスタッフがとても優秀で、生活に寄り添った問診を丁寧してくれているので患者さんにもアットホームな雰囲気伝わっているようです。また多様性の中でいろいろなスタッフが働いているわけですが、職種問わず働き方への配慮があり、病院全体で取り組んで

たのが分かります。少ないマンパワーの中で他部署との連携やチーム医療で協力し合い、一人の患者さんをスタッフ皆で診ているような感じでした。また非常勤の先生がとても熱心に対応してくれまので、じっくり患者さんと向き合う時間をとりながらも効率的な外来診療ができています。

—— 気をつけていることや心がけていることはありますか。

手術や抗がん剤治療のことなど、患者さんにとっては辛く、緊張感のある話をするときでも、安心して手術を受けていただき、癒やしを与えられる通院環境を目指しています。治療へのモチベーションを保って通い続けたいと思えるような乳腺外来にしたい、と思っています。実績として数字では見えにくい部分ですが、まずは働きやすい職場環境をつくり職員満足度を向上させることが患者さんの満足度にもつながり、自ずと症例数にもあらわ

れていくと考えています。

—— 新しい検査機器や治療について教えてください。

来年度にはトモシンセシス（3Dマシングラフイ）が導入されます。1mm程度にスライスした断層画像が得られるので精度が高く、2Dに比べ多くの乳がんを発見できるといわれています。健康診断でより詳しく検査したい方に活用いただきたいです。また、婦人科と連携して「遺伝性乳がん卵巣がん症候群（HBOC）」の診療体制を整えています。遺伝子検査を受けていただくことで、早期発見、早期治療につながるという思いです。

—— 医師を目指すきっかけや乳腺外科医を選んだ理由を教えてください。

子どもの頃から偉人の伝記を読むのが大好きで、「科学」で専門を極めて世に貢献している人がかっこよくて憧れていました。高校生になると生物学の中でも特に人を対象にした病理学について興味を持ち始め、医学の道を目指しました。病気を解明する研



親子3人揃って食事を囲み、ゆっくり過ごすことが何より癒やしの時間です。少し大きくなった娘と2人で女子旅を楽しむことも仕事から離れてリフレッシュできる貴重な時間となっています。

ありがとうございます。終始にこやかで柔らかな物腰が印象的ですが、科学への興味から始まり、ゆるぎない情熱と向上心を持ってがん治療にのめり込む姿、スペシャリストの道を極めるストーリーに心を動かされました。患者さんはもちろんスタッフにとっても居心地のよい環境を目指したいとのこと。さらなる活躍を応援しています！



Information

「心不全塾」～できることからやってみらん?～」を開始しました

心不全とは

心臓の機能が悪いためむくみや息切れが起こり、だんだん悪くなって生命を縮める病気です。高血圧、心筋梗塞、弁膜症など様々な疾患が原因となり、良くなったり悪くなったりを繰り返しながら、少しずつ進行していきます。



心不全の原因

心不全が悪化する要因は原疾患だけでなく、塩分の摂り過ぎや薬の飲み忘れなど適切な自己管理ができていないことによる増悪も多く見受けられ、不眠、過労、感染症なども一因となります。そのため、なるべく心不全を悪化させないように、上手につきあっていくことが大切です。

当院で行う心不全サポート

当院では、多岐にわたる臨床スタッフで心不全サポートチームをつくり、よりよい心不全治療を目指しています。チームには心不全療養指導士が19人在籍しており、それぞれ専門的な知識を武器に心不全の発症・増悪予防のため活動しています。療養指導士の活動の一環として、2024年8月より外来心臓リハビリ通院中の患者さんを対象に、「心不全塾～できることからやってみらん?～」を開始しました。講師は異なる職種のスタッフが過交替りで担当しており、下表のとおり職種に応じた内容を患者さんと一緒に勉強しています。熱心に質問してくださる患者さんも多く、我々スタッフも励みになっています。

担当講師	内 容
医師・看護師	心不全とは（日常生活の注意点について）
心エコー検査技師	各心疾患がエコーでどう見えるかの解説
理学療法士	普段の生活でどんな運動をすればよいのか
薬剤師	心不全の薬にまつわるよもやま話
臨床工学士	なぜ睡眠が大事なのか（CPAP※体験も!）

※CPAP（シーパップ）：睡眠時無呼吸症候群の治療に用いられる、鼻に装着するマスクから空気を送り込む治療法。

参加者募集中!

当院の心臓リハビリ通院中の患者さんで参加ご希望の方は、担当医にご相談ください。



大橋南クリニック

院長 山田 賢裕（やまだ よしひろ）先生

診療内容 内科、循環器内科、呼吸器内科

患者さんが安心して受診できる
クリニックであることをこころがけ、
診療に取り組んでいます。



大学卒業後、臨床研修病院、大学での基礎研究、そして急性期病院での診療と様々な経験を経て、2024年10月より開業させていただきました。今後はこれまで培った基礎的知識と臨床経験をしっかり融合させ、患者さんの病態を正確に把握した上で、それぞれに最適な治療を施行し、患者さんに“また診てもらいたい”と思われるクリニック作りに努めていきたいと存じます。どうぞ、お気軽にご相談ください。

〒811-1343
福岡市南区和田1丁目4-18
ハミングコート大橋南
TEL 092-551-7660

【受付時間】

平日 9:00～12:30
14:00～18:00

（木曜は午前のみ
土曜の診療は14:00まで）

【休診日】

木曜午後、土曜午後、日曜、祝日



病診連携ネットワーク



坂本循環器内科クリニック

院長 坂本 一郎（さかもと いちろう）先生

診療内容 循環器内科、内科

高血圧症から成人先天性心疾患まで、
あらゆる循環器疾患に対応いたします。



2024年4月に原澤循環器内科・内科クリニックを継承し、8月より坂本循環器内科クリニックに改称いたしました。医師になって最初の10年は総合病院で心臓カテーテル検査・治療やペースメーカー植え込みなど一般循環器診療に従事してきました。次の10年は九州大学病院において日本ではじまったばかりの成人先天性心疾患診療の立ち上げに尽力してまいりました。今までの経験を活かし、あらゆる心臓病に対応していきたいと思っています。ご来院を心よりお待ちしております。

〒814-0013
福岡市早良区藤崎1丁目
22-10
TEL 092-842-2266

【受付時間】

平日 9:00～13:00
14:30～18:00

（木曜、土曜の診療は午前のみ
9:00～13:00）

【休診日】

木曜午後、土曜午後、日曜、祝日



先生おつかいっ!!

看護補助者

看護師との協働を進めるための
当院の取り組み

看護部

佐伯

ひろみ

看護課長

vol.069



看護補助者とは

看護師と協働することの多い職種No.1が「看護補助者」です。医師・看護師同様、人員不足が社会問題となっており、当院でも看護補助者の確保と定着に取り組んでいます。看護補助者と看護師は協働し支援しあう仲間であり、当院では看護補助者へ敬意を込めて「ナースエイド」と呼んでいます。

昨年度より取り組み始めたのがナースエイド業務を細分化した「エスコートチーム」です。エスコートチームには、移送業務を専門に行う「エスコートスタッフ」、ベッド清掃を専門に行う「ベッドメイクスタッフ」が所属しています。どちらのスタッフにも共通することは、患者さんへの身体介護を行わな



エスコートスタッフ業務

- 移送業務
(付き添い歩行、車椅子、ストレッチャー等)
- 買い物代行
- ユニフォームやリネン等の整理
- 医療機器や注射カート等の運搬
- 環境整備や備品補充等

い業務という事です。ナースエイドの募集をする

集をすると、「身体ケアには不安があるけれど病院や患者さんの役に立つ仕事したい」という思いを持つ方が多いことが分かりました。そこで、新たなナースエイドの働き方として「エスコートチーム」が発足しました。

エスコートチームの活動による効果

検査室や透析室への移送の待ち時間短縮が挙げられます。これまでは検査終了後、病棟スタッフが来るまで検査室の前で待たなければなりませんでしたが、エスコートスタッフが速やかに病棟へ送り届けることで、患者さんをお待たせすることが無くなりました。検査室前の混雑緩和や検査室スタッフの負担軽減につながっています。また、退院や転出後のベッド清掃をベッドメイクスタッフが速やかに行うことで、入院や転入の受け入れ準備がスムーズになりました。

エスコートスタッフの声

業務について聞いてみると「何気ない会話を通して患者さんの緊張がほぐれていく様子や人生のエピソードを笑顔で語られる様子がやりがいを感じています」と話してくれました。

これからも患者さんの笑顔を励みに、患者さんの気持ちに寄り添うエスコートチームとして快適な療養環境の整備に取り組んでいきたいと思っています。



ベッドメイクスタッフ業務

- 退院後のベッド清掃
- リネンの整理や補充等
- 環境整備や備品補充等

適応疾患
拡大中!

ロボット支援下手術 (ダヴィンチ手術)

当院では患者さんの身体により負担が少ない低侵襲手術（腹腔鏡手術）を行っていますが、より質の高い医療を提供するため「ロボット支援下手術（ダヴィンチ手術）」を積極的に行っています。

ロボット支援下手術は、術者が幹部の3D映像を見ながら操作を行うため、従来の腹腔鏡手術では難しい角度の視野確保や可動域が人の手以上のロボット専用鉗子により正確かつ繊細な手術が可能です。

2023年2月に直腸がんの手術から開始したこの手術も、2024年8月には200症例に到達。11月には食道がん・肝臓がんも適応となり、外科を中心に対象疾患を拡大しています。



肝臓がん手術開始
肝胆膵外科主任部長
原田 昇

11月に着任
食道がん手術開始
外科 部長 中島 雄一郎

胃がん手術開始
外科 医長 藤本 禎明

適応疾患

消化器外科:食道がん・胃がん・
結腸がん・直腸がん
肝胆膵外科:肝臓がん
呼吸器外科:肺がん・縦隔腫瘍
婦人科:子宮体がん・
良性子宮腫瘍(子宮筋腫など)
※2025年1月現在



患者さん満足度調査および待ち時間調査

サービス推進委員会

調査期間

〔入院〕2024年9月2日(月)～10月2日(水)
〔外来〕2024年10月16日(水)～10月17日(木)

(有効回答数 入院200件 外来592件)

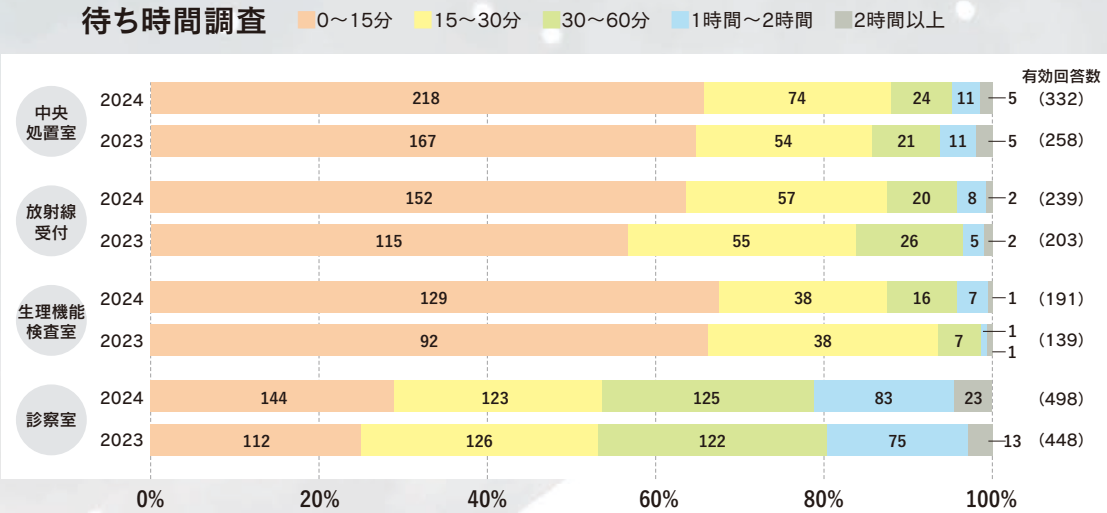
当院では、病院サービスの向上を目的に外来ならびに入院の患者さんを対象に「満足度および待ち時間調査」を実施しています。趣旨をご理解して、ご協力いただきました患者さんに心からお礼申し上げますとともに、その調査結果についてご報告します。

今年度の当院に対する総合的な患者満足度（満足＋やや満足）は、入院95・9％（昨年度93・7％）、外来93・9％（昨年度95・9％）でした。70％以上を目標としている「満足」は、入院70・3％（昨年度71・1％）、外来66・7％（昨年度66・1％）でした。

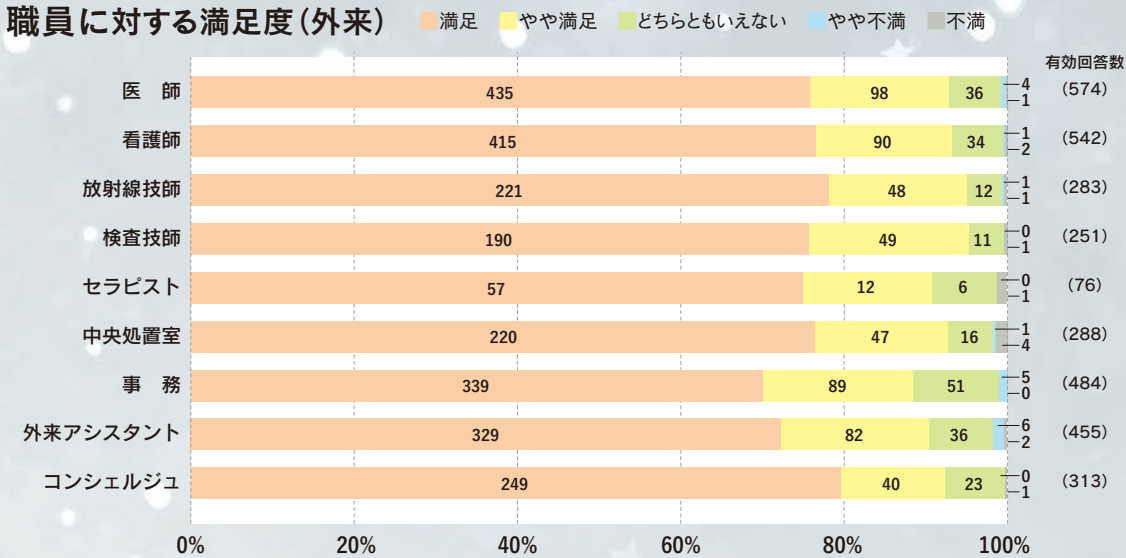
入院、外来ともに「満足」と回答した方の割合は昨年度より微増しました。外来では、66・7％と直近3年間では最も高い結果となりましたが、満足＋やや満足の割合は微減しております。各職種における満足度も前年度と比べると微減しており、引き続き組織横断的な改善活動が重要と考えます。

フリーコメントでは、待ち時間や清掃・設備関連のご意見が特に多く、話し方・案内方法・説明不足・マナーについてのご指摘も寄せられております。一方、入院・外来ともに多くの温かいコメントをいただきました。「患者の気持ちになって行動しているのが良く分かりうれしかった」とのコメントもあり、皆様に信頼され、真の満足をしていただける病院づくりの理念が患者さんにも伝わっているようです。今後も病院全体の取り組みとして、職員ひとりひとりがお待たせする際の配慮についても意識向上し改善に努めてまいります。

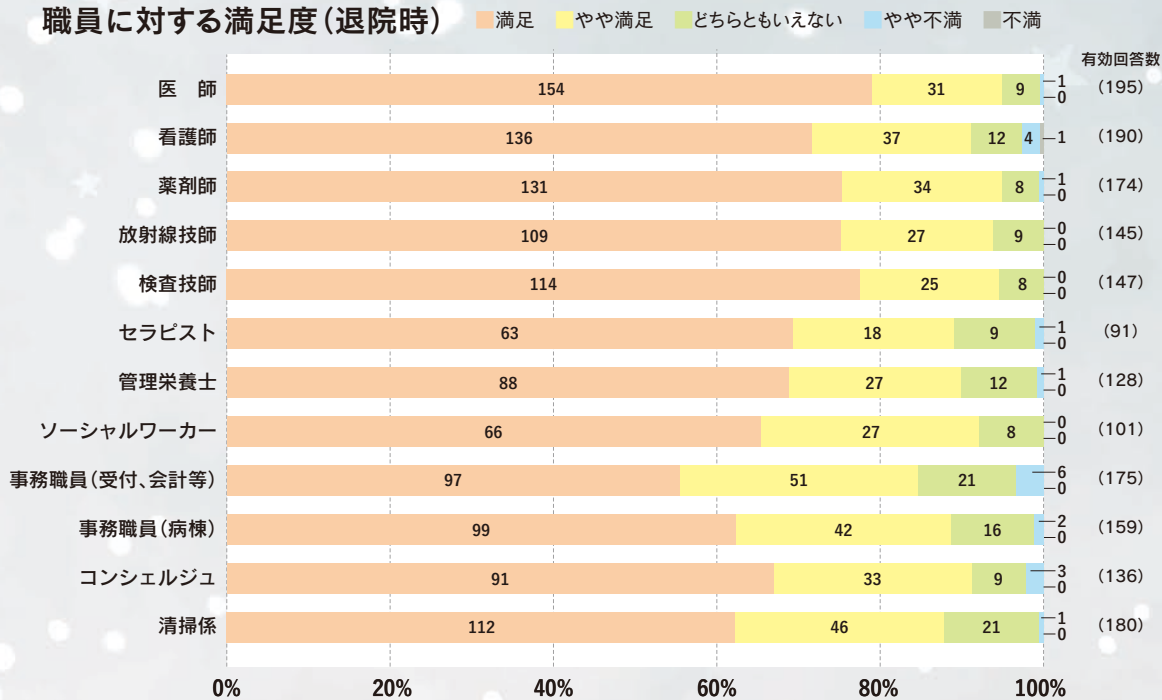
待ち時間調査



職員に対する満足度(外来)



職員に対する満足度(退院時)



当院では、各フロアにメッセージBOXを設置していますので、満足度調査期間以外でも、お気づきのことがありましたらご意見をお寄せください。

今回いただいたご意見につきましては、全職員に公表し、各関係部署で対応策を検討しています。皆さまの貴重なご意見を真摯に受け止め、今後も信頼され、真の満足をしていただける病院を目指してまいります。



Topics

Topic 3. 健康講座を開催しました

11月26日(火)に、福岡市中央区の赤坂公民館と共催で健康講座を開催しました。今回は久保田徹副院長による「健康長寿のための血圧管理と心臓病」のお話と、当院が定期的に行っている「救命救急プロジェクト」として、救命救急センターの三浦康平救急看護認定看護師が『AEDの使用方法』についてお話と実践を行いました。

お集まりいただいた36名の参加者の方々は大変熱心にお話を聞いてくださり、「参加して良かった」「満足した」という声を多くいただきました。

今後も当院の医師や看護師、メディカルスタッフなどがお近くの公民館へ伺い、健康や病気に関するお話をさせていただく予定です。引き続き、地域の方々の健康増進や疾病予防に対する意識向上の一助になるよう努めてまいります。



Topic 4. タオル帽子をご寄贈いただきました

健康教室に伺った際に、赤坂公民館のボランティアグループの皆さまから、がん患者さんのための『タオル帽子』をご寄贈いただきました。

赤坂公民館では、このタオル帽子作りの講座が定期的開催されており、こちらで作成されたタオル帽子は、一つ一つ手作りのもの。メッセージも添えられ、「少しでもがん患者さんのお役に立てれば…」という優しい気持ちが伝わります。

今回頂いたタオル帽子はがん相談支援センターにて当院かかりつけの患者さんにお渡ししています。センターではがん患者さんがその人らしい生活を送りながら、納得して治療や療養ができるようさまざまなサポートを行っています。気軽にお立ち寄りください。



頂いたカラフルなタオル帽子



赤坂公民館ボランティアグループの皆さま



救急科
改田 祐紀
かいた ゆき

①採用日 ②5年目

③出身地 ④患者さんに寄り添う医療を提供いたします。よろしくお願いたします。

⑤鹿児島県霧島市 ④サ

退任医師

12月31日付

婦人科
本村 真由子

Topics

Topic 1. 福岡県更生保護大会で表彰

11月20日(水)、福岡市東区の「なみきスクエア」で開催された「第52回福岡県更生保護大会」で、当院の医療相談室が更生保護に関する活動において表彰を受けました。長年にわたり更生保護活動に尽力されている保護司や民間協力者の方々が一堂に集い、取り組みへの表彰が行われました。

当院では平成22年より「生活困窮者支援なでしこプラン」として事業化し、「ホームレス巡回健康相談」や「更生保護施設訪問集団健康診断事業」などを実施していますが、今回は更生保護施設に入所している方々への健康診断事業や無料低額診療事業を利用した受診受療支援等の取り組みが評価され感謝状をいただく運びとなりました。社会福祉事業は当院の使命です。今後も行政やNPOと連携して医療的・福祉的支援を行ってまいります。



医療相談室のメンバー

Topic 2. お手製クリスマスカードを患者さんへ

化学療法室では、クリスマスに合わせて看護師手作りの「クリスマスカード」を、化学療法を受けられる患者さんにお渡ししました。受け取った患者さんは「クリスマスも治療なのか…と重い気持ちでここに来たけれど、カードをいただいて本当にうれしい。優しいメッセージに癒やされました」と笑顔で話してくださいました。

携わった看護師は「作成は大変でしたが、治療が続く中で少しでも患者さんの楽しみや癒やしになれば、私たちもうれしいです」と話してくれました。患者さんを思う優しい気持ちがあふれる年末のイベントでした。



化学療法室の皆で作成しました

各科診療担当表

2025年1月1日現在

			月	火	水	木	金
内 科 (糖尿病、腎臓、感染症、血液)		糖尿病	澤 田	緒 方	緒 方	澤 田	中 野
		腎 臓			安 井	安 部	
		感染症			岩 崎		深 町
		血 液	齋藤(再来予約のみ)	齋藤(再来予約のみ)	吉野(再来予約のみ)	九州大Dr(再来予約のみ)	齋藤(新患のみ)
渡航ワクチン外来 (完全予約制)						感染症Dr(13:30～16:00)	
心 療 内 科 新患＊予約制		新 患			棚 橋(午前)	棚 橋(午前)	
		再 来		棚 橋(午後)			棚 橋(午後)
消化器 センター (消化管、肝胆膵)	内 科	消化管	水 谷	落 合	水 谷	落 合	向坂(第1,3,5)・梅谷(第2,4)
		肝膵・胆道		立 花	明 石	立 花	明 石
		肝臓	大 野	宮 崎		大 野	宮 崎
	外 科	消化管	定 永	松浦・本坊	定永(化学療法・午前) 中島(午後)・藤本	定永・藤本	本坊・中島
		肝胆膵	王		原 田		
呼吸器 センター	内 科	午 前	中西・九州大Dr	古 山	古山(再来予約のみ)・ 九州大Dr	中 西	古山・今田
		午 後	古山(再来予約のみ)	今田(再来予約のみ)			
	外 科			平井・高田		平 井	
総 合 診 療 部			交 替 制 ※当院は臨床研修病院のため、指導医の指導のもと研修医が基本的に診療を行っています。				
心臓血管・ 大動脈 センター	循環器内科 新患・再来＊予約制	新 患	大井・内川	末松・巷岡	久保田・石北	野副・長友	中城・權藤
		再 来	長友・萬納寺	大 井		久保田・三宅	末 松
	心臓血管外科 新患＊予約制	新 患		峰 松	峰 松		
		再 来		森 田	峰 松		福岡大Dr(再来予約のみ)
	血 管 外 科				伊東・岡留		伊 東
乳 腺 外 科 (完全予約制)				茂地・九州大Dr		茂地・九州大Dr	茂 地
がん治療 センター ＊予約制	化学療法外来	新 患					齋 藤
		再 来	齋藤	齋藤	吉野	九州大Dr	
	緩和ケア外来		交 替 制				
	ゲノム外来		交 替 制				
脳卒中 センター	脳神経外科	(午前)	梶原・昇	交替制(新患のみ)	河野・古賀	×	河野・中村
		(午後)	中 村		×		
	脳神経内科	新患(午前)	田 中	園 田	川 尻	田中・原	近 藤
		再来(午後)	近 藤	川尻・田中	田 中	川尻・原	園 田
泌 尿 器 科 (要紹介状) 新患＊予約制			上 領	上領(第1・3・5火曜のみ)	上 領	上 領	上 領
整 形 外 科 (要紹介状)			水内・屋良・兼田	石橋・泊・宮房	石橋・春田	水内・鶴・宮房	屋良・春田・宮房
形成外科 (要紹介状) ＊診療時間 8:30～11:00			權藤・岡村・野田	權藤・岡村・野田	權藤・岡村・野田	×	權藤・岡村・野田
婦 人 科 (要紹介状) 新患＊予約制			西・松浦・遅野井	丸山・米田・田淵	西・孫・田中(第1・3・5) 田淵(第2・4)	坂井(再来予約のみ)・ 松浦・田中	丸山・米田・遅野井
眼 科 (要紹介状) 新患＊予約制			×	小林・筒井	×	小林・筒井	小林・筒井
耳鼻咽喉科 頭頸部外科 (要紹介状)			小山・原	増田・原	交替制 新患のみ(8:30～10:30)	小山・増田	交替制 新患のみ(8:30～10:30)
放 射 線 科			中山・稻盛	中山・稻盛(再来)	中山・稻盛	中山・稻盛	中山・稻盛

◆当院を受診する際には、基本的に紹介状が必要になります。 ◆土曜日は全科休診です。 ◆×は手術日のため、休診です。

◆当院は厚生労働省の方針に従い、紹介状をお持ちでない方は初診にかかる選定療養費を申し受けます。

受診(初診)受付時間
平日
午前8:30~11:30

済生ふくおか ふくふくネット vol.069 2025年1月発行

発行：済生会福岡総合病院
福岡市中央区天神 1 丁目 3-46 tel 092-771-8151

発行責任者：松浦 弘
印刷：株式会社西日本新聞プロダクツ

ホームページへの
アクセスはこちら

